



議長あいさつ、議員自己紹介の後、議長から議会基本条例の説明を行い、各報告担当議員から予算審査や主な議案に対する審議経過、自然エネルギー導入推進のための条例制定の調査研究状況及び前回報告の結果について報告し、質疑応答を行った。

(1) あいさつ・議会基本条例の説明・・・奥津勝子議長

議会報告会を開催してから5年目を迎える。平成26年度予算の審査における議論の経過・結果など議会としての考え方を報告する。

また、昨年度より政策立案、政策提言に向けた調査・研究テーマとして「自然エネルギーの導入推進に向けた制度の整備」を決定し、調査、研究を行ってきた。

(仮称)大磯町省エネルギーの推進及び再生可能エネルギーの利用の促進に関する条例(骨子案)がまとまったので報告する。

皆様と自由な意見交換を行いたいと考えているが、誹謗中傷、個人的な話はお受けできない。議会報告会は、議員個人の意見を申し上げる場ではない。質問によっては町の答弁が必要なものも出てくるが、この場で町に替わって答弁するものではない点をご了解いただきたい。町からの回答は、後日報告させていただく。

平成25年8月末現在、全国で450の自治体が議会基本条例を制定している。大磯町では、大磯町議会の役割と活動の指針を明らかにし、町民参加と協働を推進するために、平成21年11月に議会基本条例を施行した。大磯町議会の最高規範であり、条例に規定する議会運営のルールを遵守し、実践することで町民福祉の向上と持続可能なまちづくりの実現に寄与することを目的としている。

条例の重要項目として、①情報公開による透明性の確保、②町民参加と協働、③議員間の自由討議と反問権、④政策形成能力の向上の4つを掲げている。

情報公開という点では、大磯町議会は全ての会議(本会議・委員会・協議会)を公開で行い、本会議はSCNで放映、審議結果は議員個人の賛否も含め、迅速にホームページに公開している。また、一般会議や議会報告会を実施し、そこでいただいた意見・要望は、意思決定の場に反映するほか、政策提言に結びつけるなど、議会基本条例の趣旨を町民の皆様にご理解いただき、着実に議会運営を進めていきたい。

(2) 平成26年度予算の主な審査内容報告

・・・竹内恵美子議員、二宮加寿子議員報告

『議会だより大磯』第173号及び議会報告会資料に基づき、平成26年度予算に対する予算特別委員会及び本会議における主な審議内容等を報告。

◎主な質疑

意見：駐輪場建設は非常に重要な案件である。議会だよりに掲載してほしい。

問：万台こゆるぎの森の保証金の残金（1億8千万円）の納入が大分遅れたようだが、契約上、延滞金は発生しないのか。

答：そのような契約にはなっていない。延滞金は発生しない。

意見：公約（副町長・教育長の給与50%カット）は当選者と町民との契約である。公約を破り副町長・教育長の給与を全額支給するのは民主主義の破壊であり、それを議員が認めたことは非常に遺憾である。

意見：自治基本条例に基づく町民の参画と協働の手続きにより、駅前駐輪場建設や中学校給食の町との話し合いに参加した人たちは、町に対する信用を失くしている。町民が提案した内容を全く取り入れず、町は別案を提出してその案に決めた。自治基本条例に基づく手続きは、町民の意見をどのように政策に反映させて決定するのか、その決定の場に町民が参加しなければ意味がなく、これでは町政参加への意欲がなくなってしまう。議会としてもチェックをしてほしい。

問：住民の反対を押し切り、(株)サン・ライフによる鳴立庵西側の葬儀場建設が始まった。住民説明会において事業者及び設計者は、近隣者に絶対迷惑は掛けない、役場側と隣家の権利も絶対に侵さないと回答した。役場の土地を工事のために使用させる協議書が事業者から提出されたようであるが、町は土地を使用させるのか。また、町長と事業者のトップ会談の内容も電話での対応ということであった。

答：町に申し送りをし、後日回答をいただくようにする。

意見：観光の柱を策定する中、この場所に葬儀場ができることについて、議員は何を考えているのかという意見を多く聞く。役場周辺の雰囲気は暗くなるのではと危惧しており、これが希望の持てるまちづくりなのかと疑問に思う。

問：今回の予算がどう使われたかは、いつ町民に説明するのか。また、予算（案）を町民に直接問うプロセスはないのか。

答：使われ方の報告は来年9月の決算で説明する。予算は議員が審議し、報告する。

問：放課後子ども教室は人手が不足しているが、その理由に、子どもがけがをしたときの対応でとても嫌な思いをすることがある。放課後子ども教室を盛り上げていくためには、子どもがケガをした場合に町職員が引き取る手続きを確立する必要があると思うので検討してほしい。

答：町に申し送りをし、後日回答をいただくようにする。

(3) 自然エネルギー導入推進のための条例制定の調査研究状況

・・・吉川重雄議員報告

検討経過、骨子案、制定スケジュールに基づき、自然エネルギー導入推進のための条例制定に向けた調査研究状況を報告。

◎主な質疑

意見：自然エネルギーを地域から増やし、広める動きを町議会が作ることにについて、大変期待している。

(4) 前回報告の結果について・・・高橋富美子議員報告

前回(平成25年11月)の議会報告会において出された意見のうち、町へ申し送りした意見への回答について「平成25年度第2回議会報告会の意見・提言・要望等」に基づき報告。

(5) その他の意見

意見：全国的に特定秘密保護に反対する動きが広まる中、特定秘密保護法の廃止を求める意見書が大磯町議会で否決されたことは残念である。特定秘密保護法は重要な問題であり、大磯町議会として国への意見書の提出についても一度考えてほしい。

意見：議会報告会に初めて参加したが、形式的すぎてがっかりした。町民と議員との意見交換がざっくばらんに、スムーズに行えるように改善したほうがよい。

(6) 閉 会